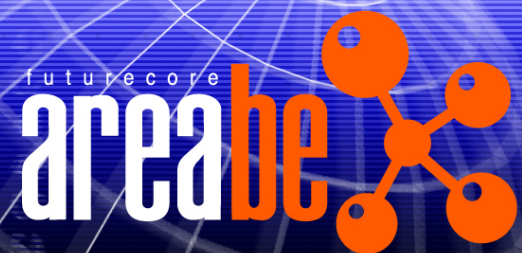


SWANStor[®]

スワンストアのご紹介

エリアビイジャパン株式会社 2014年5月22日



エリアビイジャパン会社概要



- **名称:** エリアビイジャパン株式会社
- **創業:** 2000年12月（米国法人、AreaBe, Inc. 設立）
- **設立:** 2001年11月（本社機能を日本へ移す）
- **本社所在地:** 東京都新宿区西新宿7-20-1
住友不動産西新宿ビル18F
- **代表:** 代表取締役社長 鈴木 一成
- **事業内容:**
 - ・企業向けセキュリティ関連ソフトウェアの開発、販売
 - ・関連するプロフェッショナルサービスの提供

リモートアクセス/セキュリティ分野での10年以上の経験

- 変化の激しいネットワークセキュリティ分野において、常に時代に合わせた製品開発と提案を行なってきました。

他社には無い独自の高い技術による優位性

- 導入や運用に関するシステム管理者の負荷を軽減しながら、高いネットワークセキュリティと利便性を同時に提供します。

28,000本を超える豊富な販売実績と、販売チャンネル

- リモートアクセス用途、クラウドサービスに対するセキュリティ、保守/運用の分野など、様々な分野で活用。豊富な販売チャンネルを持ちます。

私こと、鈴木に関して



1992年 :アメリカ カリフォルニア州へ渡る。

1997年 :

大学卒業後、知人とカリフォルニア州バークレーでコンサルティング企業を設立。
日米企業の橋渡しや、ローカライズ、ASPサイト等の構築に携わる。

2000年:

上記コンサルティング企業の売却に伴い、AreaBe, Inc.をアメリカで設立。
President and CEOに就任

2001年: エリアビイジャパン株式会社を設立、取締役就任

2004年: エリアビイジャパン株式会社 代表取締役に就任(現任)

2010年: みんなのクラウド株式会社 取締役就任(現任)

エリアビイジャパンの代表取締役が基本的なミッションです。

SWANStor（スワンストア）とは

SWANStorとは

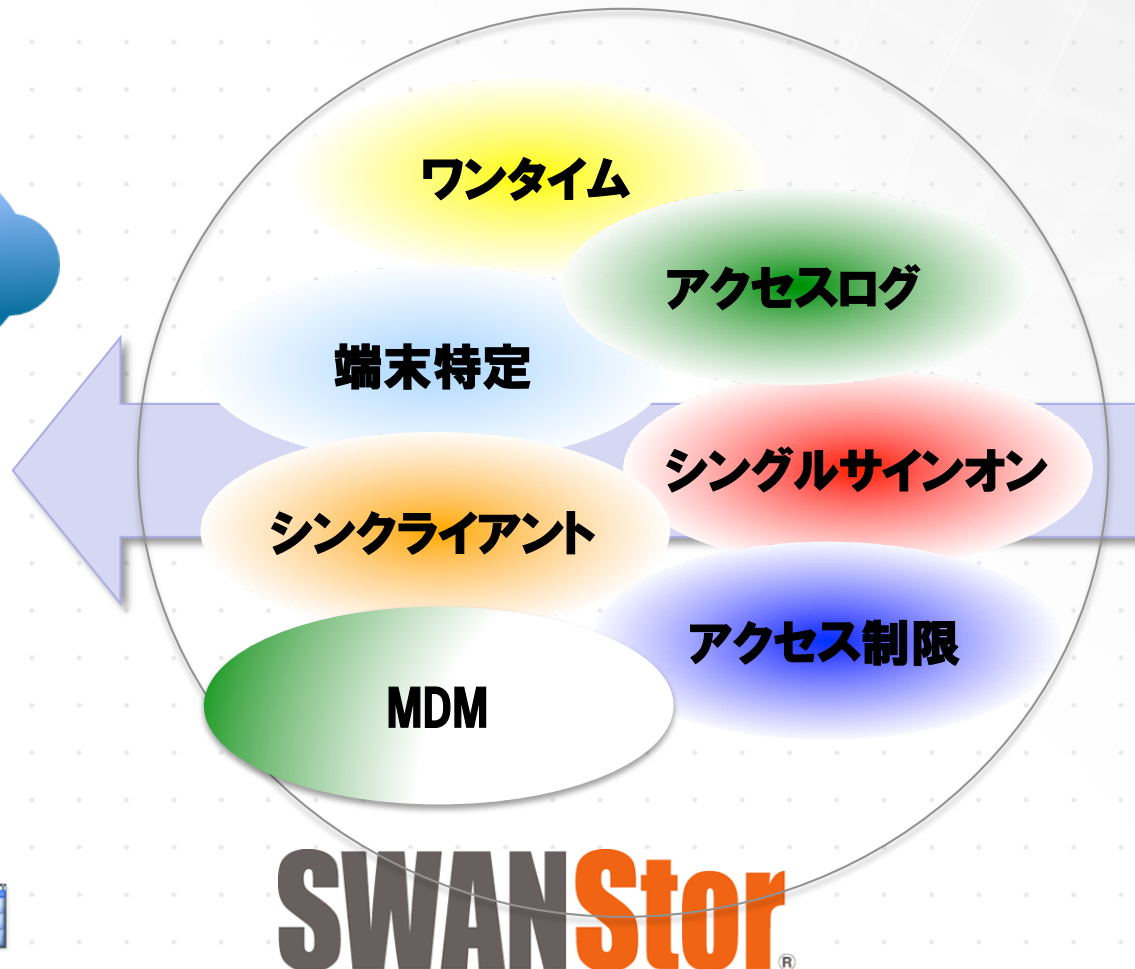
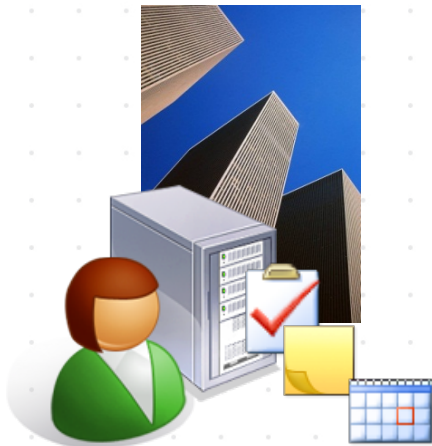


様々な情報端末からクラウドサービス、社内業務サービスにアクセスする際に必要となる、様々なセキュリティ機能を提供する**セキュア通信プラットフォーム**です。

クラウドサービス



本社業務システム



SWANStor®

システムアクセス時のセキュリティ機能の付加

SWANStorの導入メリット



リモートアクセス

ネットワーク工事不要で、簡単に社外から社内業務アプリケーションへのリモートアクセス環境を構築することができます。



クラウドの認証強化

二要素認証などをつける事により、既存のクラウドサービスのセキュリティを強化する事が可能です。



スマートデバイス対向

SWANStorはマルチデバイスに対応。iPhone, iPad, アンドロイド端末にも対応し、モバイルからのアプリケーションアクセスに最適です。



SWANStorの特長



簡単導入・簡単運用

- ▶ インターネット環境があれば、社内LANにSWANStor Serverソフトをインストールするだけで、リモートアクセス環境を構築(ファイアウォールの設定変更不要)
- ▶ SWANStor Gatewayは、エリアビイが24時間365日体制で運用監視*

導入や運用にかかるコスト、人的負担を軽減

組み合わせ自由なセキュリティオプション

- ▶ 標準的なID、パスワードによる認証に加え、各種セキュリティ製品をご要件にあわせオプション追加
- ▶ ワンタイムパスワード、端末認証、シンクライアント、USB認証等に対応

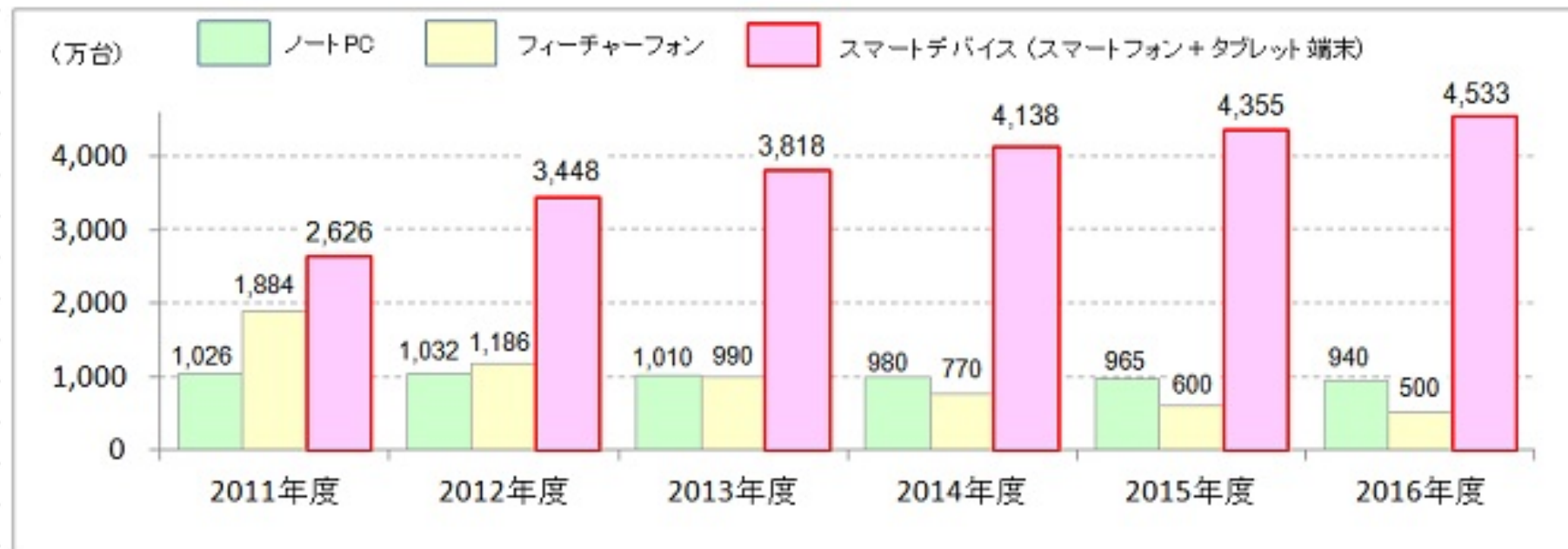
要件に合ったセキュリティレベルを手間なく実現

SWANStorの関わる市場

スマートデバイス市場



表1. スマートデバイスおよび関連端末の国内出荷台数予測



* 年度:4月～翌3月。2013年度以降は予測値。

* ノートPCには、据え置き型ノートPC、モバイルノートPC、ネットブック、ウルトラブックが含まれる。

* フィーチャーフォンは、従来型携帯電話を指す。スマートフォンは含まれない。

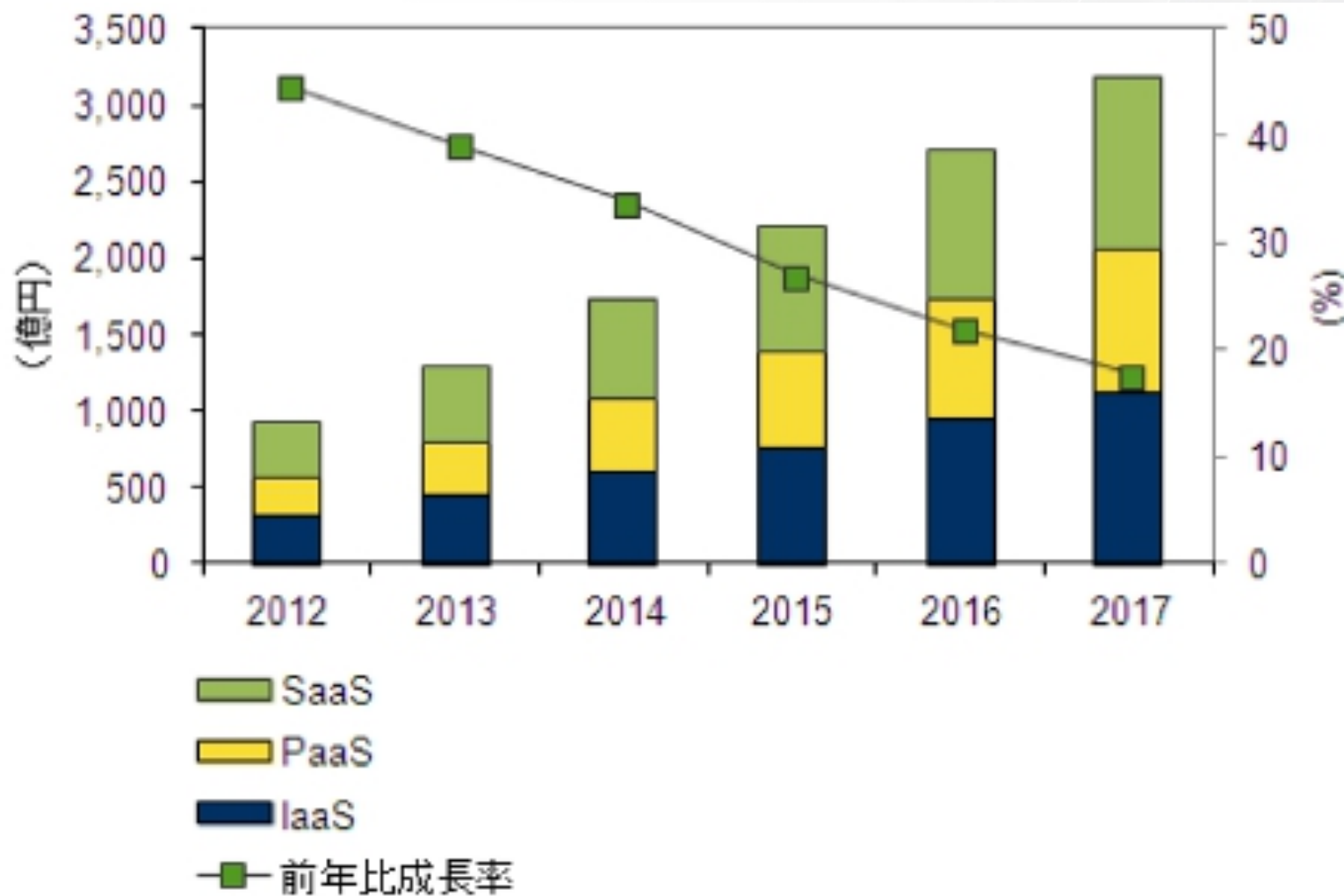
* スマートデバイスには、スマートフォン、タブレット端末が含まれる。

株式会社 ICT総研 2013年6月

皆さん自宅で固定電話をお使いですか？

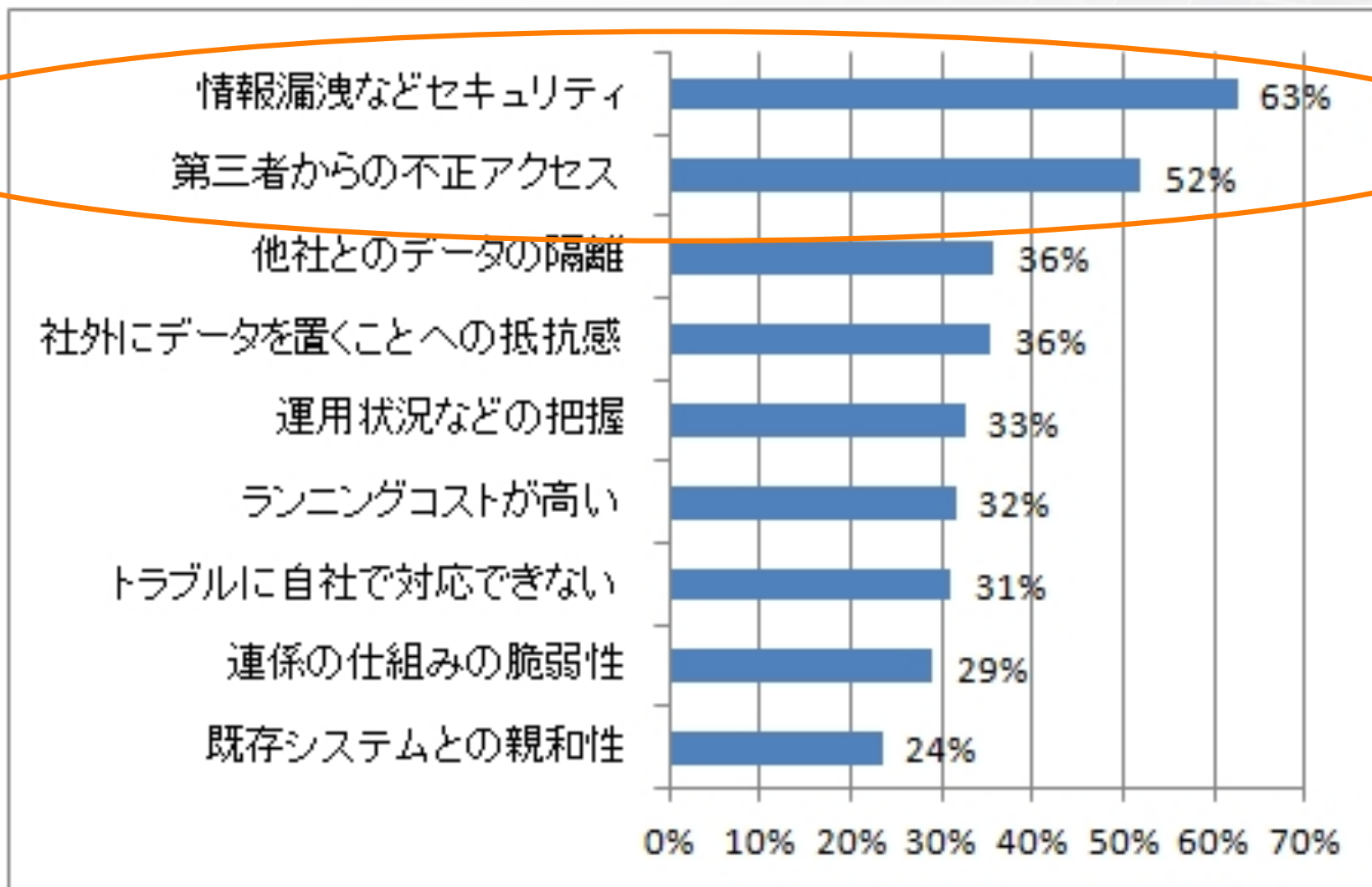
どれぐらい必要性を感じていますか？

クラウドの市場



2012～2017年の国内パブリッククラウドサービス市場のセグメント別売上額予測(出典:IDC Japan)

クラウド導入の懸念点



TechTarget 2013年3月

アイデンティティ／アクセス管理とは？

- **アイデンティティ管理 = ユーザーID管理**
- **アクセス管理 = アクセス制御、アクセス権限付与**

アクセス管理に含まれる物

- **認証**
- **SSO**
- **アクセスコントロール**
- **フェデレーション**

アイデンティティ／アクセス管理



2012年のセキュリティソフトウェア市場は、アイデンティティ／アクセス管理とエンドポイントセキュリティで需要が高く、前年比成長率は4.0%で、市場規模は1,898億円でした。

2013年以降は、クラウドサービスやモバイル端末の利用拡大、巧妙化と悪質化する標的型攻撃の増加によって、アイデンティティ／アクセス管理とエンドポイントセキュリティ、セキュリティ／脆弱性管理への需要が拡大するとみています。同市場の2012年～2017年における年間平均成長率は3.8%で、**2017年には2,291億円**に拡大すると予測します。

出展：「国内情報セキュリティ市場 2012年の分析と2013年～2017年の予測：ソフトウェア／SaaS、アプライアンス、サービス」

スマート職員室との連携①



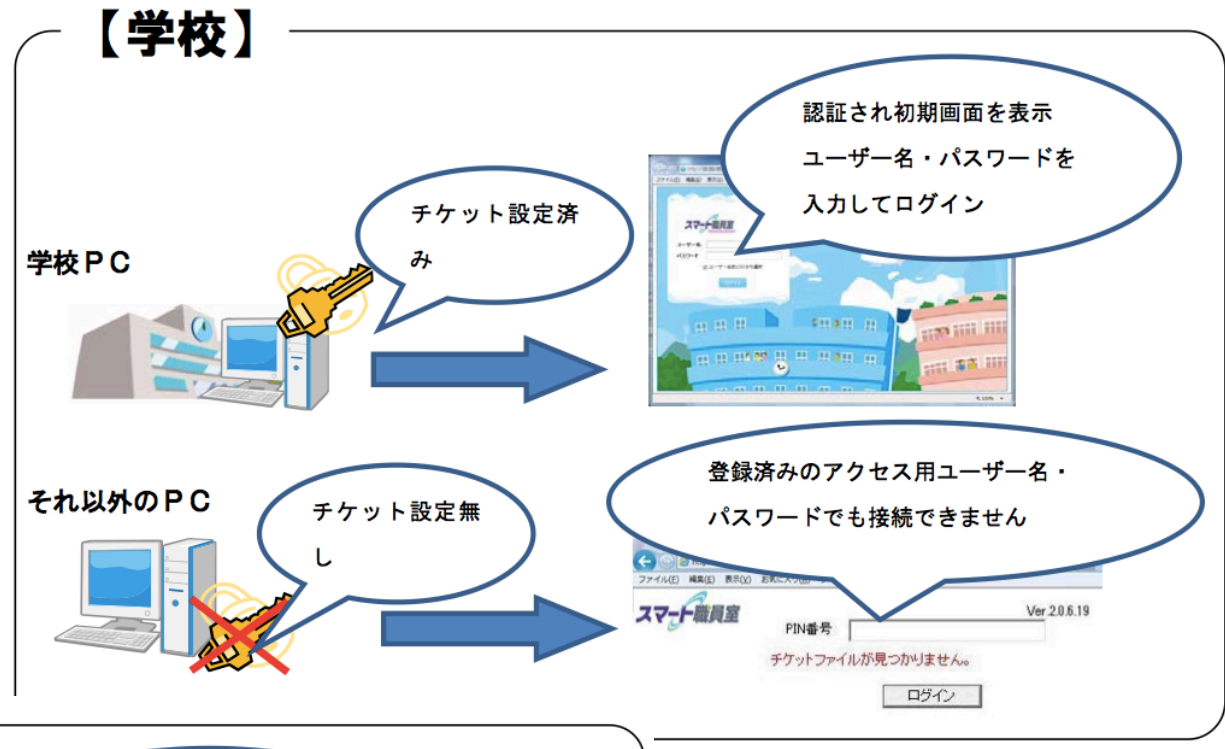
富士電機ITソリューション社のスマート職員室と連携、セキュリティ機能を提供



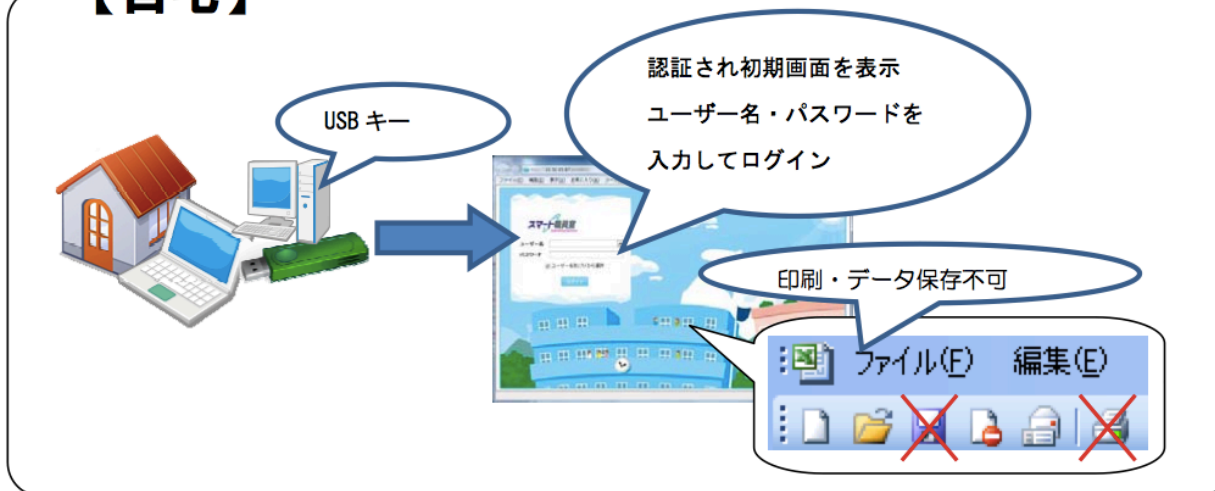
スマート職員室との連携②



通信の暗号化と決められたPCからのみアクセスを許可

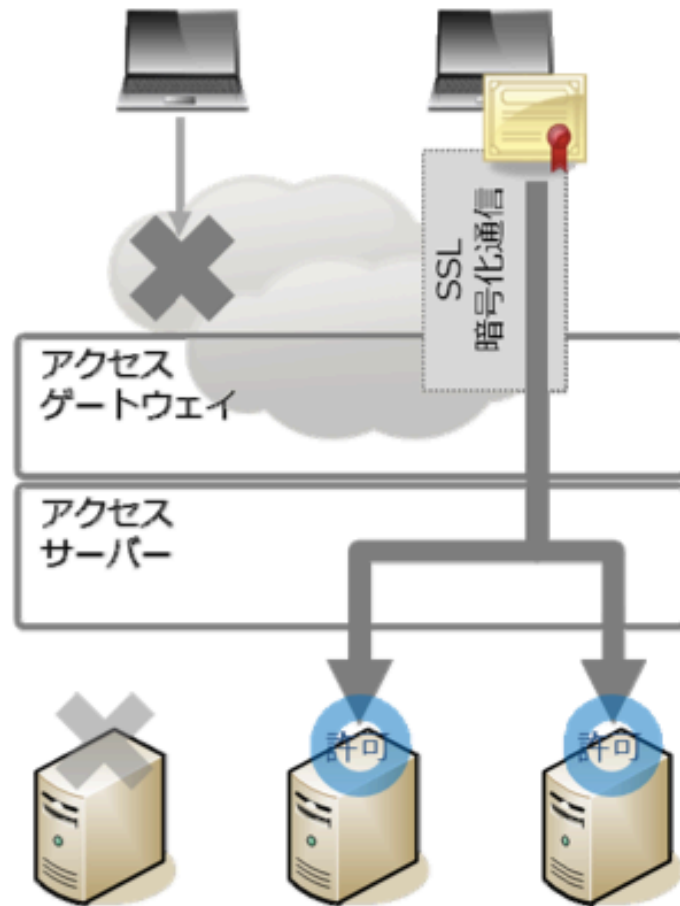


【自宅】



自宅からはWindowsの動作を制御し、情報の漏洩を防ぐ。

ブロードバンドタワー社と連携



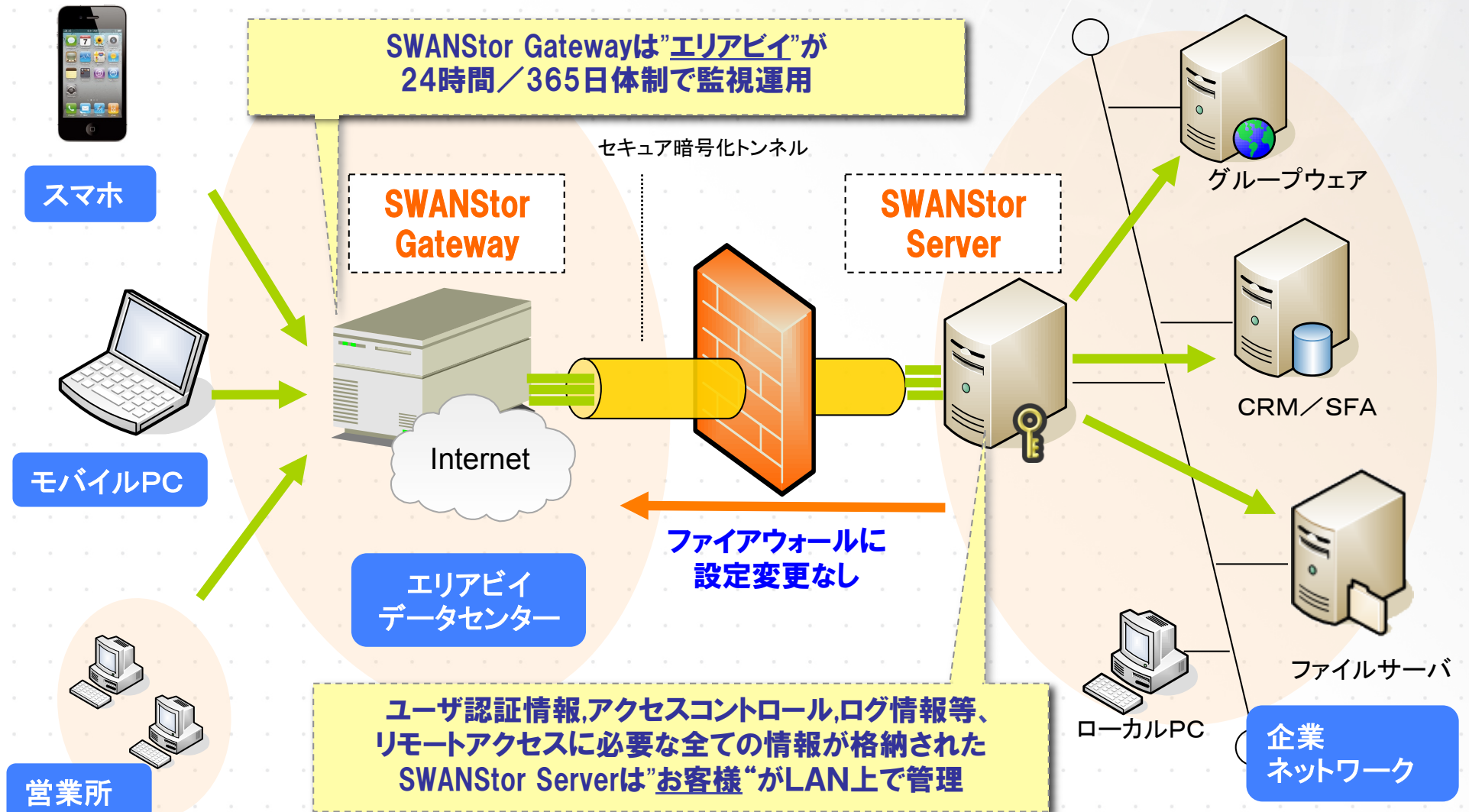
- ・・・ローカルドライブもしくはUSB接続デバイスに認証チケットを格納してアクセスゲートウェイにIEブラウザでWebアクセス
- ・・・ユーザー認証とSSL暗号化処理を実施
- ・・・認証を受けたクライアントに対して利用サイトへのリンクをクライアントのブラウザ上に表示
- ・・・非公開サーバはアクセスサーバーと通信（サーバー側でのSSL暗号化処理は不要）

基本機能 / 構成 / 特徴

SWANStorの仕組み



SWANStor Serverを、お客様が社内で運用 SWANStor Gatewayを、エリアビイがクラウドサービスで提供



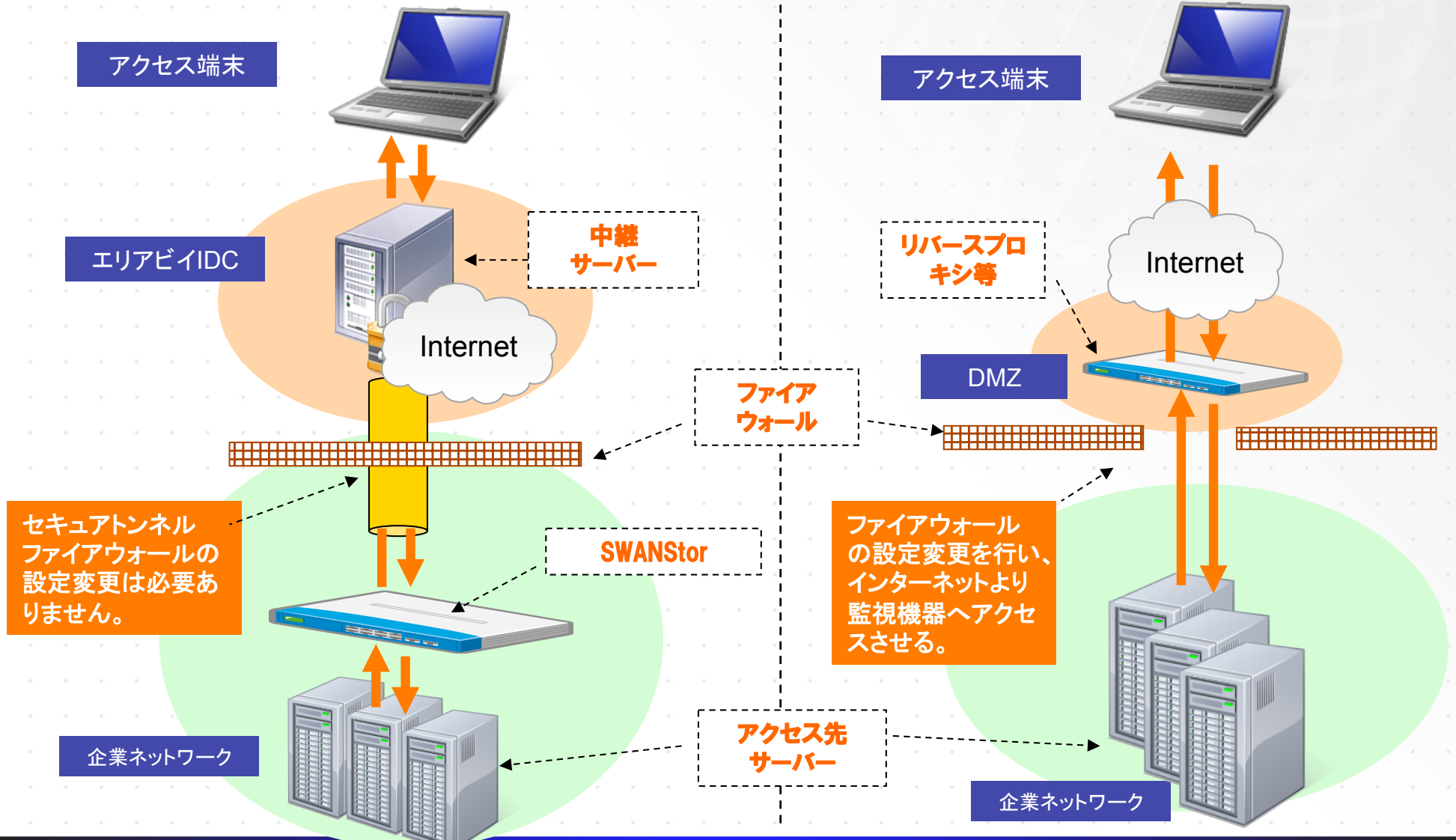
他社技術との違い



SWANStor[®]

SWANStorは FWに穴を開けない方式

他社システムは FWに穴を開ける方式

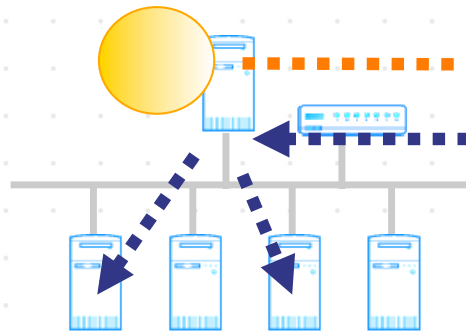


簡単プライベートクラウド①



Step1. 専用モジュールをインストール

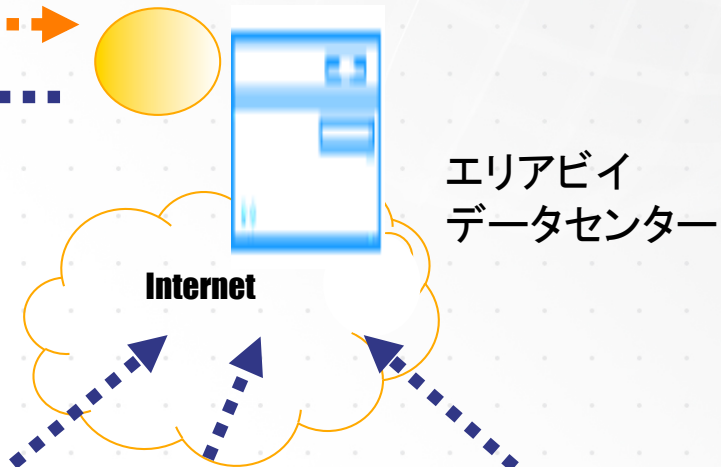
SWANStor Server



本社/データセンター

Step2. 当社データセンターと連携

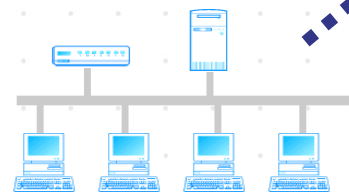
SWANStor Gateway



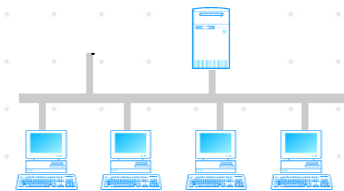
エリアバイ
データセンター

Internet

Step4. 認証完了後に目的のサーバーへ



支店A



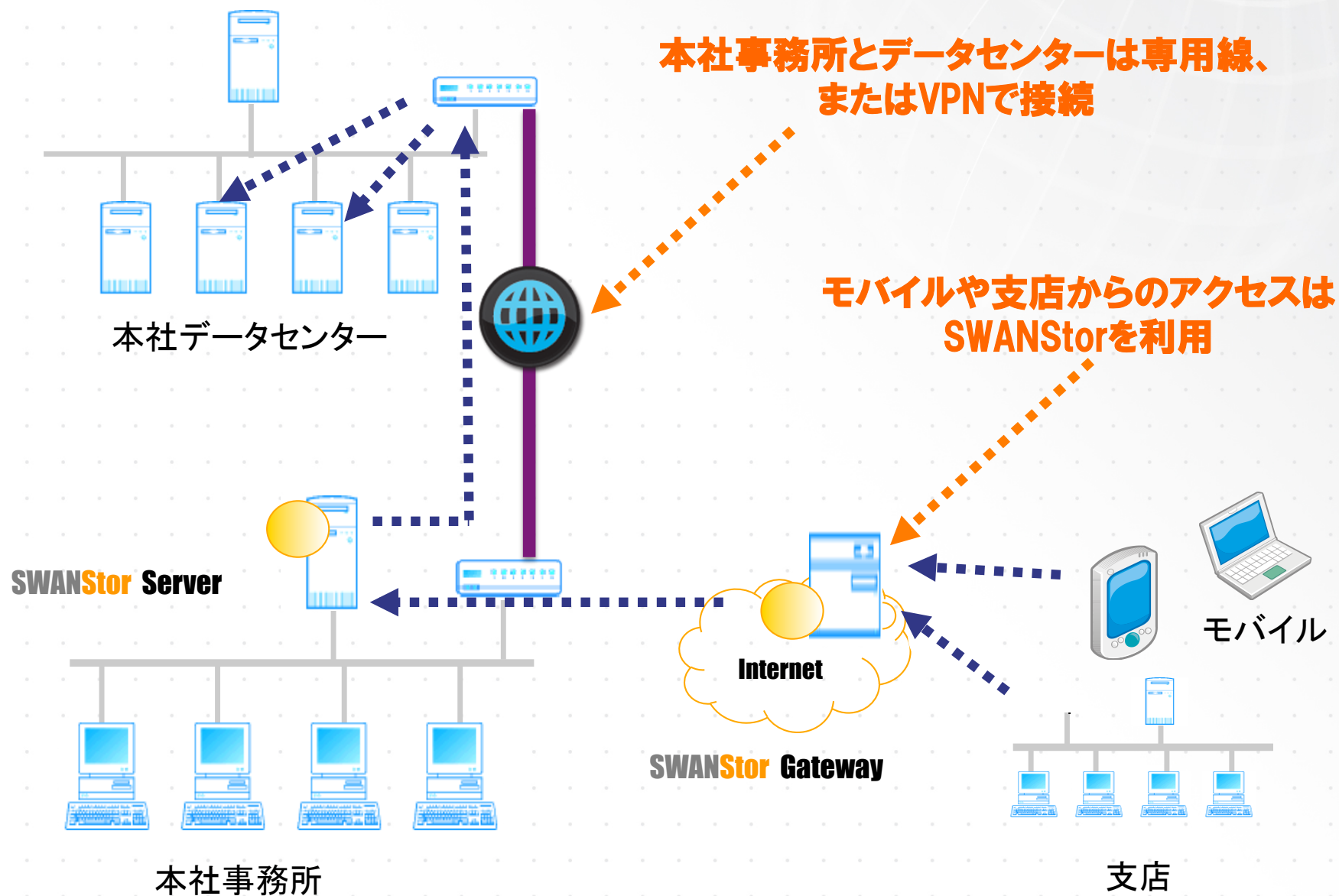
支店B



モバイル

Step3. 各所からアクセス

簡単プライベートクラウド②



SWANStor機能例

オンディマンドシンククライアント



オンディマンドシンククライアントとは

オンディマンドシンククライアントは、機密情報の保護を目的として、保管された機密情報の漏洩を防止するための機能を有したセキュリティ対策ソフトウェアです。

オンディマンドシンククライアントを利用することにより、機密情報の流出や持ち出しを防止することが可能となります。



ローカルにデータを残さない！

Webアクセスを禁止

印刷を禁止

ハードコピーを禁止

メールの送受信を禁止

特徴

高レベルセキュリティ アプリケーション層での操作制御を実現！

手軽に導入可能 クライアントPCへの事前インストール不要！

メモリ空間の利用

オンデマンドシンクライアント は、メモリ展開可能な超軽量アプリケーションです。制御したい時に、制御したいユーザのメモリ空間で実行させることが可能です。
ログオフ時、またはシャットダウン時にはアプリケーションがPC上から消えてしまいますので、制御の必要がない時には、従来通りのPCとして使用することも可能です。



RAMディスクの利用 (事前準備が必要です)

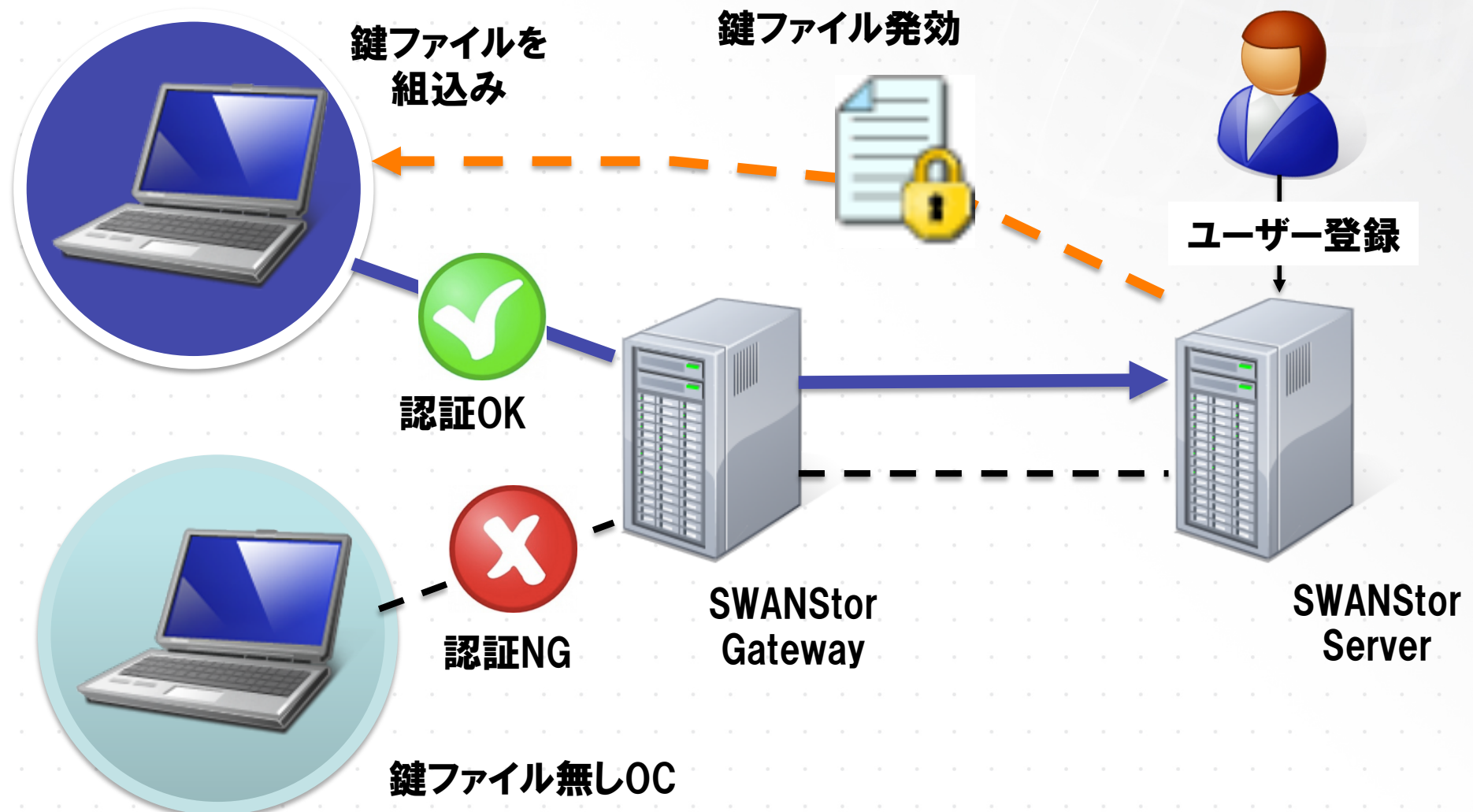
オンデマンドシンクライアント 起動中は、HDDへの書き込み命令をRAMディスクに向けることができます。RAMディスクはメインメモリ上に作成される擬似ディスクのため、ログオフ時、またはシャットダウン時には内容が消えてしまいます。RAMディスクの利用により、HDDへ一切情報を残さない運用が可能となります。



SWANPassport BIZ 概要



SWANPassport BIZでは暗号化されPC(またはUSB)に組み込まれた鍵ファイルにより端末認証が行われます。ID、PWによる認証に比べ1段高いセキュリティレベルを実現できます。

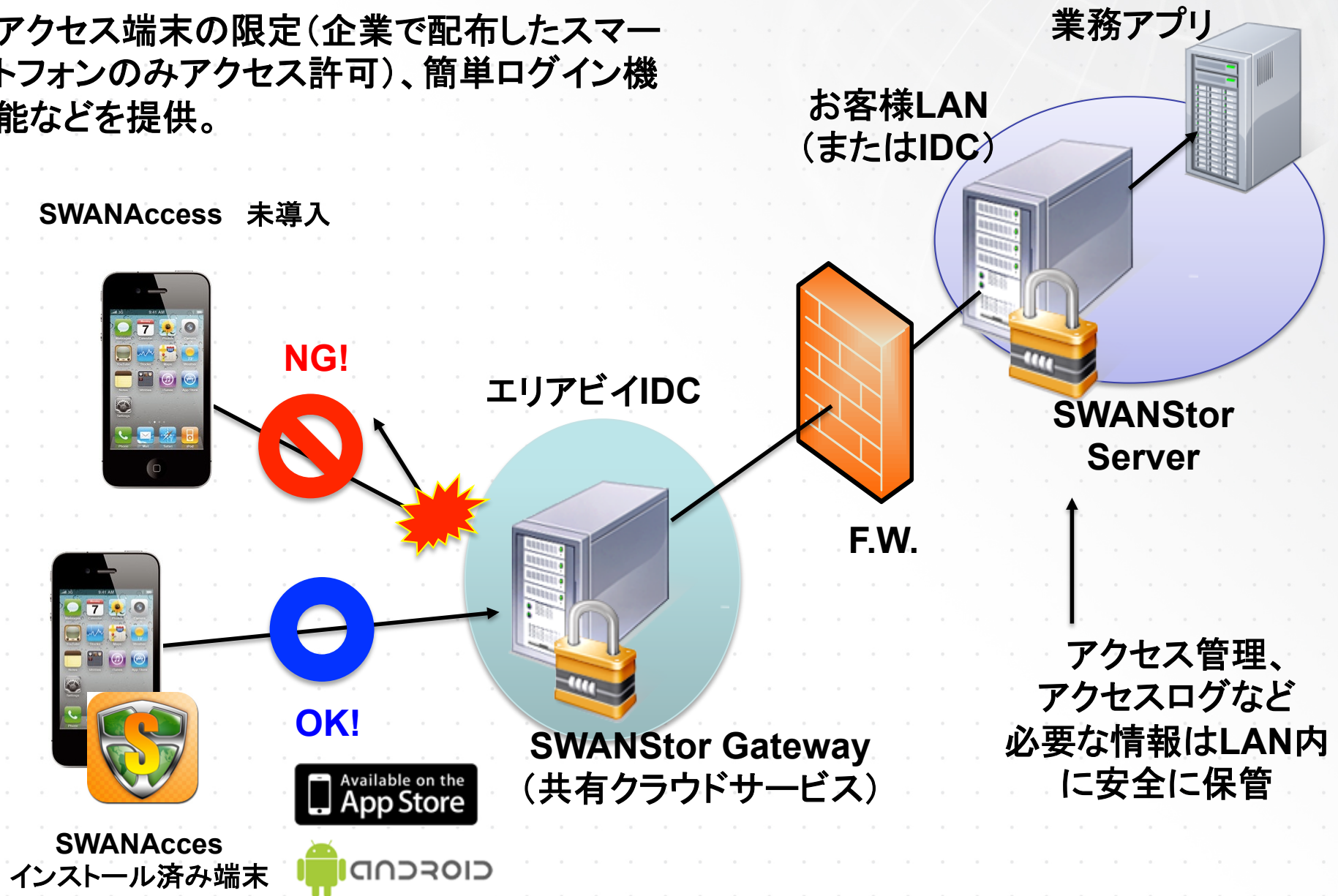


SWANAccess



アクセス端末の限定(企業で配布したスマートフォンのみアクセス許可)、簡単ログイン機能などを提供。

SWANAccess 未導入



ワンタイムパスワードトークン



トークンのボタンをクリックする毎に表示されるワンタイムパスワード(使い捨てパスワード)を利用してSWANStorへログインする事が可能になります。

ワンタイムパスワード「YYYYYY」をログイン画面へ入力



ワンタイムパスワードトークン



ログイン画面

SWANStor 製品の主要機能



アクセス 制御

アクセス管理機能

(グループ単位/ユーザ単位で、アクセス可能な社内リソース/アプリケーションを制限)

シングルサインオン機能

(SWANStorにログインをすると、目的のアプリケーションへも同時ログイン可能)

パスワードロック機能

(設定された回数ログインに失敗をすると、そのユーザを一時的にロック、利用禁止)

外部認証サーバ連携

(RSA、AD、RADIUSサーバなどの外部認証サーバと連携)

セッションタイムアウト機能

(管理者が指定する時間内に操作を行わない場合、自動でログアウト)

携帯電話端末認証機能

(決められた携帯電話端末からのみSWANStorへアクセスすることが可能に。)

スマホセキュリティ機能

(決められた携帯電話端末からのみアクセス可。
ファイルのダウンロード禁止。)

管理 (証跡)

ログ管理機能

(アクセスログ(アクセス時間・アクセス者)、管理ログ(設定履歴)、システムログ(警告)等を記録)

死活監視・通知機能

(システムの健全性を常時監視し、障害検知時にはシステム管理者に随時通知)

ユーザー一括登録機能

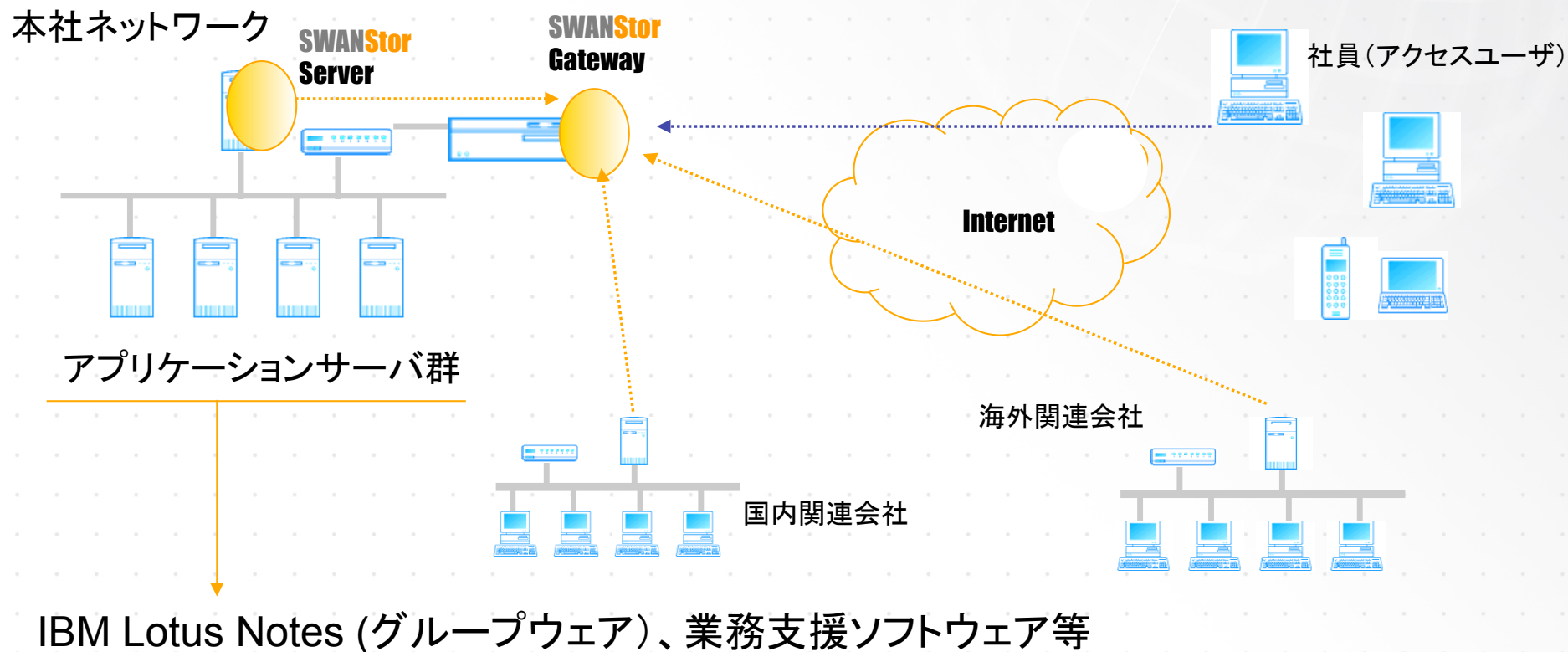
(ユーザ情報などのシステム設定情報を、一括でインポート、エクスポート可能)

導入事例

事例：ベニックソリューション株式会社様



国内外の複数拠点の社員や外出先の営業マンが グループウェア、業務支援ソフトウェアをリモートで利用



専用線に比べコストを大幅に削減。拠点におけるファイアウォールなどのセキュリティポリシーを変更することなく切り替えることができた。

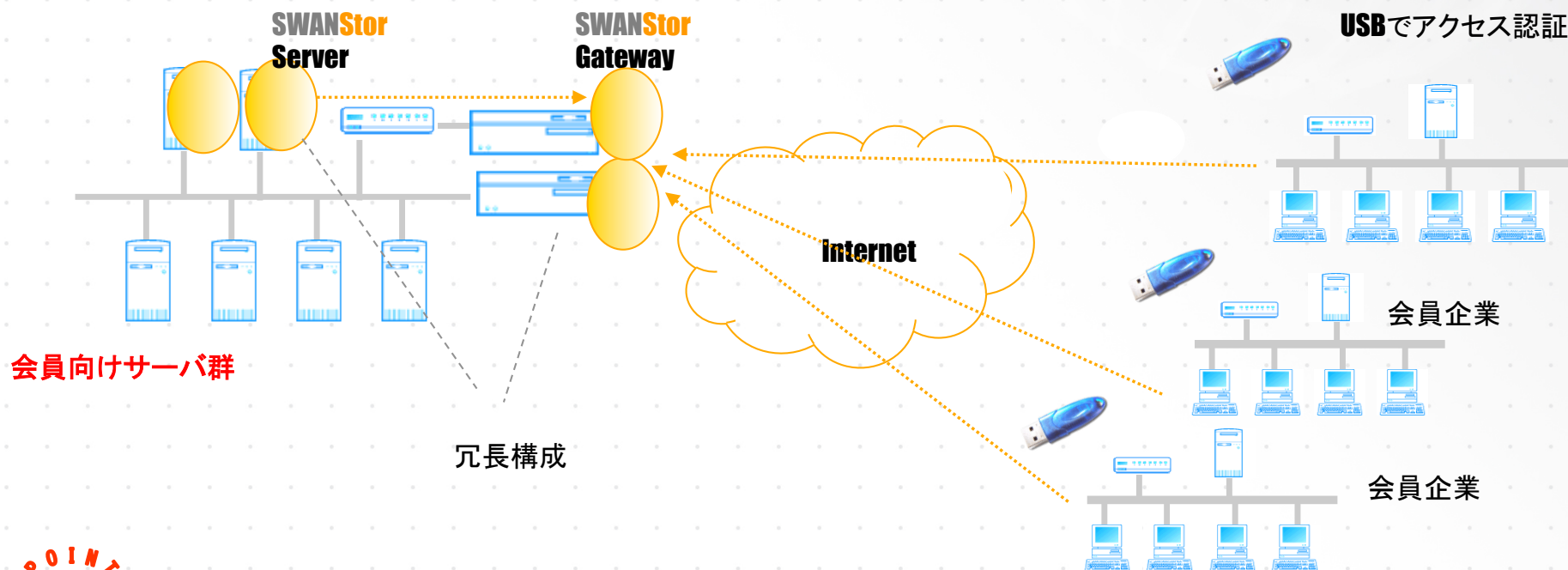
ベニックソリューションで運用受託されている企業様の事例です。

Copyright (C) AreaBe Japan, Inc. All right reserved.

会員企業向けにインターネット網を経由して アプリケーションサービスを提供

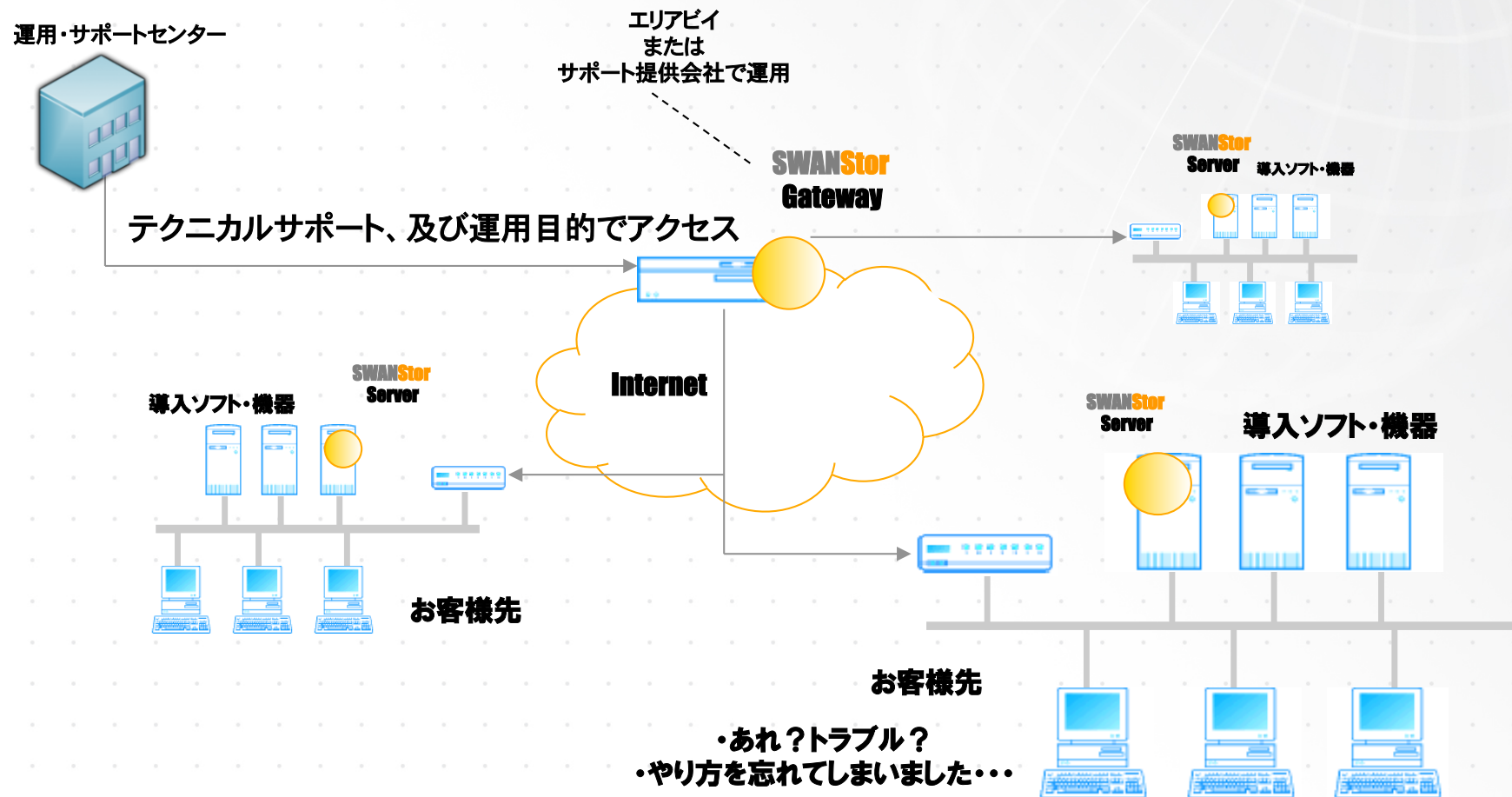
〔 SWANStorにUSBでの認証の仕組みを組合せて、
セキュアな情報基盤をインターネット上に構築。 〕

お客様データセンター



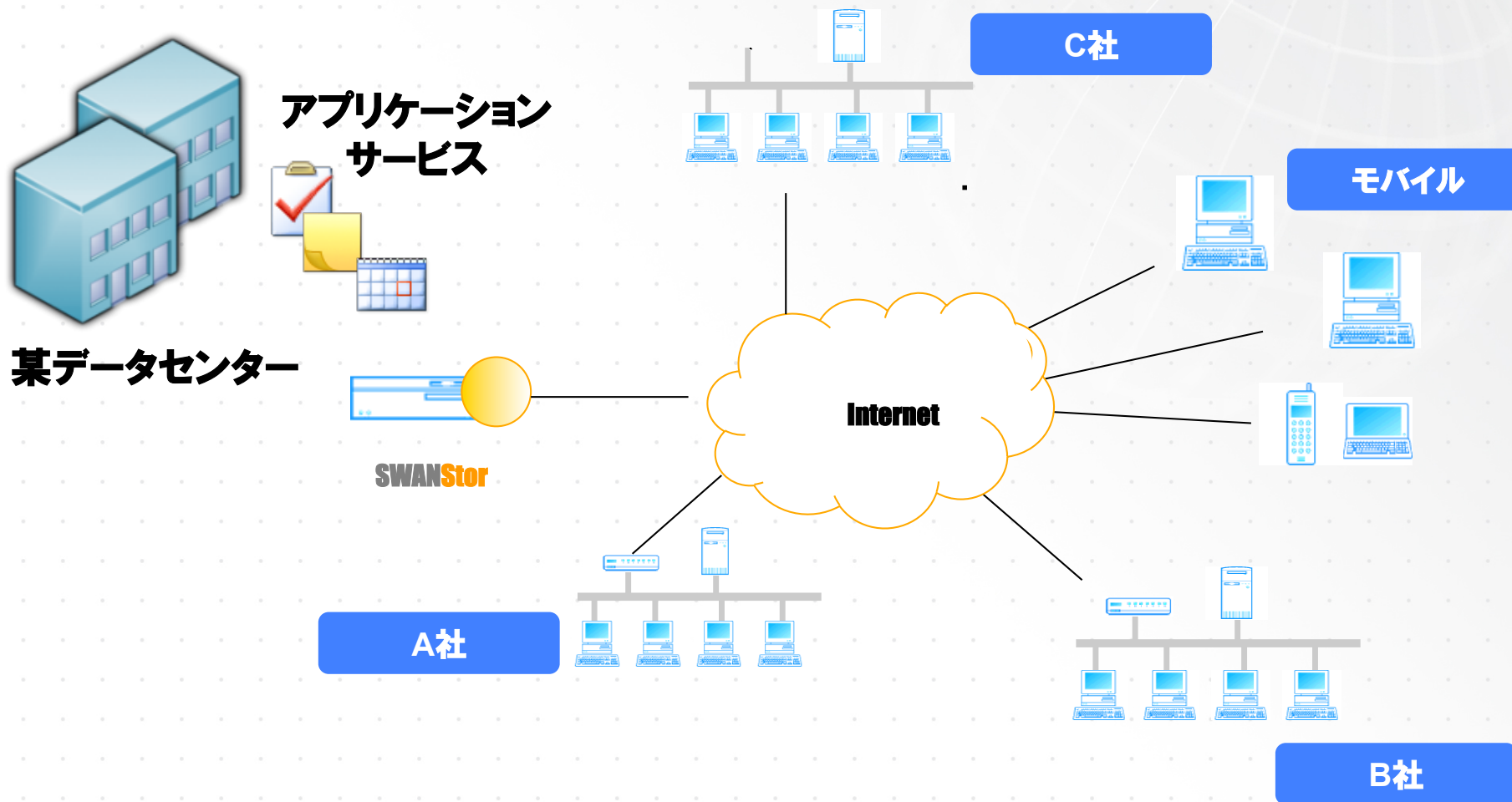
ユーザ名パスワードだけの単純な認証では不安。SWANStorとUSB認証を組み合わせた新たなサービス基盤を、短期間・低コストで構築できた。

事例：導入したソフトウェアやPC-POS等の運用、サポートにareabe



SWANStor Serverを導入するだけで客先のネットワークを変更することなく実現。
一般的なウェブインターフェイスを持つソフト・機器はもちろん、お客様先にあるWindowsリモートデスクトップにアクセスしてサポート・運用することも可能。

事例：某データセンターのセキュリティオプションとして



自社開発するより早期にカットオーバー可能。専用線や広域イーサネットと違い、インターネットがあればプライベート・クラウドの構築が可能に。

導入実績600社 出荷実績28,000本

一部上場企業

- ・総合化学品事業会社
- ・建設会社
- ・事務機器販売会社
- ・試薬品製造メーカー
- ・塗装機器製造メーカー
- ・厨房浴槽製品製造メーカー
- ・総合化学事業会社
- ・住宅リゾート開発会社
- ・大手ゲーム制作メーカー
- ・工具機器販売会社
- ・着色剤印刷インキ製造メーカー
- ・大手物流運輸会社
- ・大手電化製品製造メーカー
- ・防犯防災製品製造メーカー
- ・自動車部品メーカー
- ・鉱山開発会社

従業員約6000名
従業員約2000名
従業員約1000名
従業員約500名
従業員約1000名
従業員約2500名
従業員約1500名
従業員約1000名
従業員約1000名
従業員約1000名
従業員約1500名
従業員約40000名
従業員約3000名
従業員約1000名
従業員約30000名
従業員約500名

出張者、出向者がNotesサーバにアクセス
国内外拠点からメール、文書管理へのリモートアクセス
営業マン向けSFAシステムを携帯電話から利用
国内外拠点から社内イントラネットへアクセス
営業マン向けグループウェアを携帯電話から利用
社員向けグループウェアへのリモートアクセス
営業マン、出向者がNotesサーバにアクセス
社員向けグループウェアへのリモートアクセス
役職者がスケジュールを携帯電話からの利用
社員向け社内ポータルへのリモートアクセス
海外関連会社から生産管理システムへのアクセス
事業部単位でのNotesサーバ、基幹系システムへのリモートアクセス
パートナー向け販売促進システムへのアクセス(企業間通信)
フィールド作業員向けCRMツールへのリモートアクセス
出向社員がメール、Notesサーバにアクセス
社員向けグループウェアへのリモートアクセス

その他上場企業

食品製造メーカー(Webメール、SFA)、研磨材製造メーカー(文書管理システム)、建設コンサルティング会社(グループウェア)、スポーツ用品販売会社(営業支援ツール)、機械建設資材専門商社(社内ポータル)、飲料品販売会社(営業日報)、駆動系部品メーカー(Notes)、インターネット広告事業会社(グループウェア)、半導体製造メーカー(生産管理システム)、化粧品卸売会社(営業支援)、断熱材販売会社(グループウェア)、コンピュータ部品製造メーカー(グループウェア)、自動車メーカー労働組合(文書管理)

金融業

生命保険会社(CRM)、不動産ファンド運営会社(営業支援ツール)、個人向け共済販売会社(顧客管理システム)

官公庁／自治体／協会

官公庁労働組合(社内ポータル)、不動産関連社団法人(不動産管理システム)、電機関連財団法人(文書管理システム)、全農関連電算センター(プロジェクト管理システム)、各県庁／市役所(勤怠システム、メール等)、九州地区教育委員会(グループウェア)

パートナー企業ネットワーク



UCHIDA



CSK WinTechnology



SoftBank BB 東芝ソリューション株式会社



信頼と実績のパートナーです



**ご清聴、
有難うございました。**